

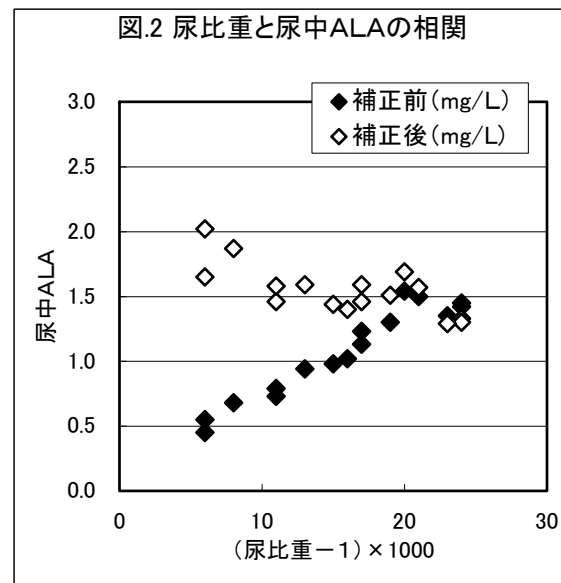
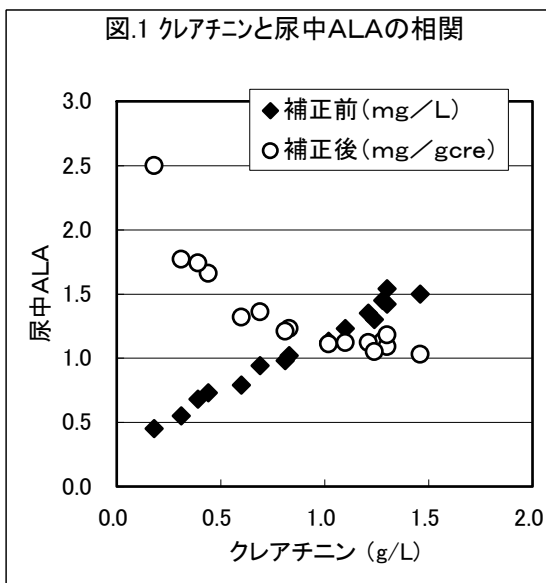
調査事例：尿の濃淡の補正〔尿中 ALA〕

環境・健康

単位時間あたりの尿中へのデルタアミノブリン酸（ALA）の排泄量が一定の尿について、尿の濃淡をクレアチニン法で補正した場合と比重法で補正した場合の比較結果を下記の図に示しました。尿の濃淡が正しく補正されていれば、クレアチニンあるいは尿比重と補正後の尿中 ALA との間で相関性がなくなり横一線の関係となります。

下記の調査結果では、尿中 ALA は尿比重で補正した場合の方がクレアチニンで補正した場合よりも横一線に近くなっています。この結果から、尿中 ALA の尿の補正法はクレアチニン法よりも比重法の方が適していると考えます。

尿の濃淡の補正〔尿中 ALA〕調査事例



kes サポート

課 題	kes サポート
体内ばく露量の調査	生物学的ばく露モニタリング (生体試料中有害物質・代謝物等の測定)
身体への影響の調査	生物学的影響モニタリング (鉛ばく露者：尿中 ALA、FEP の検査など)